

第47回北信越国民スポーツ大会

2026.5.23(土)~24(日)

カヌー競技プログラム

(スラローム・ワイルドウォーター)



**JAPAN
GAMES**

主催 (公財) 日本スポーツ協会

長野県 福井県 新潟県 石川県 富山県

長野県教育委員会 福井県教育委員会 新潟県教育委員会 石川県教育委員会 富山県教育委員会

(公財) 長野県スポーツ協会 (公財) 福井県スポーツ協会 (公財) 新潟県スポーツ協会 (公財) 石川県スポーツ協会

(公財) 富山県スポーツ協会

共催 会場地市町村 会場地市町村教育委員会 後援 スポーツ庁

主管 (公財) 長野県スポーツ協会 長野県各競技団体

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。



開催の趣旨

国民スポーツ大会の趣旨に則り、その予選会として、北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて、5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

スポーツを行う者の心得

(「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋)

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自ら属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

目 次

若 い 力 …………… 1	諸 会 議 日 程 …………… 8
信 濃 の 国 …………… 1	競 技 組 合 せ 表 …………… 9
あ い さ つ …………… 2	競 技 成 績 表 …………… 10
お 祝 い の 言 葉 …………… 3	監 督 ・ 選 手 名 簿 …………… 11
あ い さ つ …………… 4	カヌー競技の見方 …………… 12
歓 迎 の こ と ば …………… 5	会 場 案 内 図 …………… 13
競 技 会 役 員 …………… 6	宿 舎 一 覧 …………… 14
競 技 役 員 …………… 7	競 技 会 ・ 大 会 本 部 等 …………… 15
式 典 次 第 …………… 8	

若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕のよろこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

県歌「信濃の国」

浅井 洌 作詞

北村季晴 作曲

一、信濃の国は十州に 境連ぬる国にして

聳ゆる山はいや高く 流るる川はいや遠し

松本伊那佐久善光寺 四つの平は肥沃の地

海こそなけれ物さわに 万ず足らわぬ事ぞなき

二、四方に聳ゆる山々は 御嶽乗鞍駒ヶ岳

浅間は殊に活火山 いずれも国の鎮めなり

流れ淀まずゆく水は 北に犀川千曲川

南に木曾川天竜川 これまた国の固めなり



あいさつ

第 47 回北信越国民スポーツ大会 会長
公益財団法人長野県スポーツ協会 会長
長野県知事 阿部 守一

第 47 回北信越国民スポーツ大会がここ長野県において盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げますとともに、北信越各県からお越しいただきました選手、監督、役員の皆様に、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、青森県で開催される「青の煌めきあおもり国スポ」への北信越ブロック代表の座を競う重要な大会であり、各競技において出場権獲得を目指す熱い戦いが繰り広げられます。大会を通じて、県民のスポーツに対する関心が一層高まるとともに、北信越ブロックにおけるスポーツの振興と競技力の向上が図られることを大いに期待しております。

本県では、昨年 7 月に令和 10 年の信州やまなみ国スポ・全障スポの開催が正式に決定し、昨年 12 月には信州やまなみ国スポの競技会会期が決定いたしました。現在、会場地市町村や県内競技団体をはじめとする関係機関と緊密に連携しながら、全国の皆様をお迎えするための準備を進めているところです。本大会の多くの競技会場では、2 年後に信州やまなみ国スポ・全障スポの競技が行われます。本大会が、両大会に向けた気運の醸成につながるよう取り組んでまいります。

さて、本県は、雄大な自然や歴史ある温泉、そして地域の風土に育まれた食や伝統工芸などの特産品に恵まれております。県外からお越しの皆様には、地域ごとに異なる魅力を有する長野県の奥深い観光資源についても、存分にご堪能いただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり、多大なご尽力を賜りました会場地の市町村をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘とご活躍を心から祈念申し上げ、あいさつといたします。



お祝いの言葉

長野県議会議長 依田 明善

第 47 回北信越国民スポーツ大会が、長野県において盛大に開催されますことをお祝い申し上げ、選手及び御関係の皆様方の御来県を、地元長野県議会を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

各県での厳しい予選を勝ち抜き、県代表として本大会への出場を果たされた選手の皆様、誠におめでとうございます。

本大会は、青森県で開催される第 80 回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」の予選会として、また、北信越地域のスポーツ振興や交流に寄与するものとして、これまで 40 年以上にわたり開催されてきた大変伝統のある大会でございます。

選手の皆様には、日々の練習の成果を十分に発揮され、輝かしい成果を収められますとともに、本大会を通じ、選手相互の友情を大いに深め、末永く心に残る素晴らしい大会となることを祈念申し上げます。

また、日頃から選手の育成やスポーツ振興に御貢献いただいております関係者の皆様のこれまでの御努力に対し深く敬意を表しますとともに、引き続きスポーツを通じた地域活性化に御尽力いただきますよう、お願い申し上げます。

本年は、明治 9 年に筑摩県と長野県が合併して現在の長野県が誕生してから 150 周年を迎える節目の年でもあり、県内各地で様々なイベントが開催されています。本県には、豊かな自然環境はもとより、地域独自の多様な伝統文化や時代を先取りする最先端技術の集積など、先人たちが築きあげてきた数多くの魅力があります。皆様には、この機会にぜひ信州の魅力に触れ、本県に関心を寄せていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり、多大な御尽力をいただきました関係の皆様方に心から感謝を申し上げますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



あいさつ

長野県カヌー協会

会長 熊谷 元尋

第 47 回北信越国民スポーツ大会競技の開催に、北信越各県の予選を勝ち抜き参加される選手の皆さんを迎え、長野県のカヌー関係者を代表して心から歓迎申し上げます。また「青の煌めきあおもり国スポ」への出場権をかけて、下伊那郡高森町の天竜川においてスラローム・ワイルドウォーター競技が、飯山市の北竜湖と石川県小松市の木場潟カヌー競技場においてスプリント競技が開催できますことを大変嬉しく存じます。

今大会の長野県内会場は 2 年後に控えた、信州やまなみ国スポの開催地として地元関係者とともに準備を進めているところです。スラローム・ワイルドウォーター競技を開催する高森町は、昭和 47 年の第 1 回「全日本天竜川カヌー競技大会」から半世紀以上にわたり大会を行い、カヌーとの関わりが深い町です。

スプリント競技を開催する飯山市は、ウィンターシーズンのスキーで有名ですが、グリーンシーズンは千曲川や北竜湖でカヌーや SUP、ラフティングも盛んで、冬の選手が夏に活躍することも今後に期待できます。

このような伝統と素晴らしいロケーションに恵まれた両市町で行われる熱いレースをきっかけにますます長野県内のカヌー競技が発展することを願っています。

2 年前に国体から国スポに変わり、スポーツを「する」「見る」「支える」と様々な立場でスポーツに関わることで、地元をはじめ北信越の地域が連携、活性化することを大いに期待するところであります。

結びに、本大会の開催にあたりご支援とご協力を賜りました石川県小松市、飯山市、高森町をはじめ多くの関係者の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。本大会の盛会をご祈念申し上げ歓迎のご挨拶とさせていただきます。



歓迎のことば

高森町長 壬生 照玄

第47回北信越国民スポーツ大会カヌー競技（スラローム／ワイルドウォーター）が、高森町・天竜川において開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

また、各県を代表し本大会に出場される選手の皆さま並びに監督・関係者の皆さまを、高森町を代表して心から歓迎申し上げます。

選手の皆さまには、日頃の鍛錬の成果を遺憾なく発揮されるとともに、郷土の代表としての誇りを胸に、今年度青森県で開催される「青の煌めきあおもり国スポ」への出場を目指し、熱戦を繰り広げられることを期待しております。

高森町は、中央アルプスと南アルプスに囲まれ、天竜川が流れる信州・伊那谷南部に位置する自然豊かな町です。

令和10年に長野県で開催される第82回国民スポーツ大会「2028 信州やまなみ国スポ」では、本町がカヌー競技（スラローム／ワイルドウォーター）及びビーチバレーボール競技の会場地となっております。現在、山吹地区において「かわまちづくり賑わい拠点（MIZBEステーション）」を中心に、新たなカヌー競技場の整備を進めております。

また、令和8年3月には信州やまなみ国スポ高森町実行委員会が発足し、大会開催に向けた準備を本格的に進めております。選手、観客、そして大会を支えるすべての方々が、それぞれの可能性を広げ、本町の将来像「なりたい『あなた』に会える町 日本一のしあわせタウン高森」を体現できる大会となるよう、関係者一丸となって取り組んでまいります。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、本大会の成功と、選手の皆さまのご活躍を心よりご祈念申し上げます。

競 技 会 役 員

名 譽 会 長 壬 生 照 玄

会 長 熊 谷 元 尋

副 会 長 野 上 浩 一 郎 前 田 博 司 国 定 勇 人 佐 々 木 紀

顧 問 木 下 啓 爾 高 野 正 延 小 澤 康 夫

参 与 清 水 衆 山 本 智 治 松 崎 愉 松 沢 孝 明

委 員 長 武 江 一

副 委 員 長 篠 原 武 文 橋 本 充 國 京 健 二 近 藤 正 晴

釜 田 涉

委 員 岩 崎 徹 古 林 拓 也 太 田 和 也 内 山 岳 佳

高 木 信 寿 野 口 雅 慶 久 司 満

競 技 役 員

競技委員長	武 江 一
競技副委員長	篠 原 武 文
総 務	岩 崎 徹 古 林 拓 也 太 田 和 也
審 判 長	橋 本 充
発 艇 員	佐 藤 颯 柊 中 塚 博 文
区 間 審 判	井 川 祥 志 内 山 岳 佳 高 橋 康 平
ゲート審判員	中 川 紗 耶 香 松 崎 愉 矢 澤 雅 樹 熊 谷 直 樹
	野 沢 尚
決勝審判員	國 京 健 二
計 時 員	山 野 内 美 智 子
記 録 員	島 田 洋 治

式典次第

【開始式】

期日 令和8年5月24日（日）
時間 午前9時より
場所 競技本部前

【表彰式】

期日 令和8年5月24日（日）
時間 午後1時より
場所 競技本部前

次 第

- 1 役員・選手団整列
- 2 会式通告
- 3 競技会開始宣言
- 4 競技会会長あいさつ
- 5 歓迎のことば
- 6 競技場の注意
- 7 選手宣誓
- 8 閉式通告
- 9 役員・選手団解散

次 第

- 1 役員・選手団整列
- 2 会式通告
- 3 成績発表
- 4 表彰
- 5 競技会会長あいさつ
- 6 競技会終了宣言
- 7 閉式通告
- 8 役員・選手団解散

諸会議日程

会議名	期 日	時 間	場 所	電話番号
監督会議	令和8年5月23日（土）	午後3時30分	競技本部	090-1827-5114

競 技 組 合 せ 表

男子スラロームカヤックシングル (SK-1)

決勝

選手名	県名	1本目		2本目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
渡邊 欽之	福井	1	10:00	10	11:00
福田 敬嗣	富山	2	10:02	11	11:02
吉田 拓	長野	3	10:04	12	11:04

男子スラロームカナディアンシングル(SC-1)

決勝

選手名	県名	1本目		2本目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
西川 孝盛	福井	4	10:06	13	11:06
安藤 太郎	長野	5	10:08	14	11:08
田川 篤	新潟	6	10:10	15	11:10
高木 信寿	富山	7	10:12	16	11:12

女子スラロームカヤックシングル (SK-1)

決勝

選手名	県名	1本目		2本目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
佐藤 妃花瑠	長野	8	10:14	17	11:14
飯野 由菜	新潟	9	10:16	18	11:16

男子 ワイルドウォーターカヤックシングル (WK-1)

決勝

選手名	県名	発艇順	発艇時間
岩瀬 晶伍	新潟	1	11:40
唐木田 充己	長野	2	11:42
久司 満	石川	3	11:44

女子ワイルドウォーターカヤックシングル (WK-1)

決勝

選手名	県名	発艇順	発艇時間
笹生 裕子	石川	4	11:46

競技成績表

スラローム競技

男子スラロームカヤックシングル

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	発艇時間	到着時間	所要時間	減点	合計	成績	順位
1	福井	12	渡邊 欽之	10:00						
10				11:00						
2	富山	8	福田 敬嗣	10:02						
11				11:02						
3	長野	4	吉田 拓	10:04						
12				11:04						

男子スラロームカナディアンシングル

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	発艇時間	到着時間	所要時間	減点	合計	成績	順位
4	福井	13	西川 孝盛	10:06						
13				11:06						
5	長野	5	安藤 太郎	10:08						
14				11:08						
6	新潟	1	田川 篤	10:10						
15				11:10						
7	富山	9	高木 信寿	10:12						
16				11:12						

女子スラロームカヤックシングル

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	発艇時間	到着時間	所要時間	減点	合計	成績	順位
8	長野	7	佐藤 妃花瑠	10:14						
17				11:14						
9	新潟	3	飯野 由菜	10:16						
18				11:16						

ワイルドウォーター競技

男子ワイルドウォーターカヤックシングル

発艇順	県名	ゼッケン	選手名	発艇時間	到着時間	所要時間	成績	順位
1	新潟	2	岩瀬 晶伍	11:40				
2	長野	6	唐木田 充己	11:42				
3	石川	10	久司満	11:44				

女子ワイルドウォーターカヤックシングル

発艇順	県名	ゼッケン	選手名	発艇時間	到着時間	所要時間	成績	順位
4	石川	11	笹生 裕子	11:46				

監督・選手名簿

県名	監督 (所属)	種別	種目	ゼッケン 番号	選手 (所属)
新潟県	近藤 雅晴 (三島郡北部 土地改良区)	男子	SC-1	1	田川 篤 (G-BLAST)
			WK-1	2	岩瀬 晶伍 (一社)三条市スポーツ協会)
		女子	SK-1	3	飯野 由菜 (帯広畜産大学)
長野県	安藤 太郎 (安曇野明科カヌークラブ)	男子	SK-1	4	吉田 拓 (安曇野明科カヌークラブ)
			SC-1	5	安藤 太郎 (安曇野明科カヌークラブ)
			WK-1	6	唐木田 充己 (飯山市役所)
		女子	SK-1	7	佐藤 妃花瑠 (大東文化大学)
富山県	高木 信寿 (公財)富山県スポーツ 協会)	男子	SK-1	8	福田 敬嗣 (ラックプロ株式会社)
			SC-1	9	高木 信寿 (公財)富山県スポーツ協会)
石川県	笹生 裕子 (石川県立小松高等学校 教員)	男子	WK-1	10	久司 満 (石川県立小松高等学校)
		女子	WK-1	11	笹生 裕子 (石川県立小松高等学校)
福井県	近藤 英幸 (株式会社ウエマツ)	男子	SK-1	12	渡邊 欽之 (株式会社nabee)
			SC-1	13	西川 孝盛 (福井県カヌー協会)

カヌー競技の見方

カヌー競技の現状

昭和39年（1964年）東京オリンピックのカヌー競技に日本が初めて参加して以来、カヌースポーツに対する国民の関心が高まってきました。

もともとカヌーは、私たちの祖先が海・湖沼などで物資輸送や交通手段、そして狩猟に使用するなど生活に欠かせない道具として、大切にされてきました。

そのようなことから歴史は古くいろいろなスポーツよりも人々に親しまれています。特に、欧州各国での普及はめざましく、1924年パリオリンピックで公開競技、1936年ベルリンオリンピックから正式競技に採用され、世界でも最も普及したスポーツとなっています。

近年は、自然と親しむアウトドアスポーツとしても注目を集め愛好家も増えて、生涯スポーツとして盛んに行われています。我が国においては、日本カヌー連盟を中心として全国各都道府県にカヌー協会が設置されています。国民体育大会には、昭和57年第37回国民体育大会（島根県）より正式競技として採用され、全国に充実発展しています。

カヌーの概要

カヌーには、カヤック（K）とカナディアン（C）の2種類があります。カヤックは、艇の中央部に座り、パドル（櫂・かい）の両端にあるブレード（水かき）で、左右交互に水をかきながら艇を進めます。また、カナディアンは、立ひざもしくは片ひざの姿勢を保ち、片側にブレードのついたパドルを操作し進みます。スプリント艇（カヤックのみ）のみ、足で舵（かじ）を操作しながら方向を整えますが、それ以外はすべてパドルを操作し、方向を整えながら進みます。

ボートとカヌーの違いは、ボートはリガー（オールを固定する場所）が取り付けられているのに対し、カヌーはどのタイプもパドルが固定されていません。また、ボートは後ろ向きに漕ぎ推進させますが、カヌーはすべて前向きに漕ぎ推進させます。

<カヌー競技の種目>

カヌースラローム

カヌーを使った回転競技で、変化に富んだ流れのある河川で行う競技です。

ダウンストリームゲート（こぎ下り：緑と白のポール）とアップストリームゲート（こぎ上がり：赤と白のポール）を、パドルを使ってポールに触れないよう通過し、その速さを競います。国体では25ゲートと15ゲートで競技が行われ、コースの距離は150～400m内でゲートが設定されています。順位は、スタートからゴールまでの所要タイムに、各ゲート通過時のペナルティ（罰点）を加えて決定します。したがって、点数の少ない方が上位となります。各選手は2回漕航し、そのうち良い方の成績で順位付けがされます。

これまではK（カヤック）種目だけが実施されていましたが、平成29年愛媛国体からC（カナディアン）種目が追加されました。

◎ ゲート通過時のペナルティ

正しく通過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・0点

1本又は2本のゲートに触れる（何回触れても）・・・・・・2点

不通過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50点

◎ 成績の計算例

スタートからゴールまでのタイム（3分30秒として）

3分30秒＝210点（1秒を1点）

ペナルティ（罰点）・・・ポールに接触1カ所、不通過1カ所として

2点＋50点＝52点

成績（タイムとペナルティの合計）

210＋52＝262点

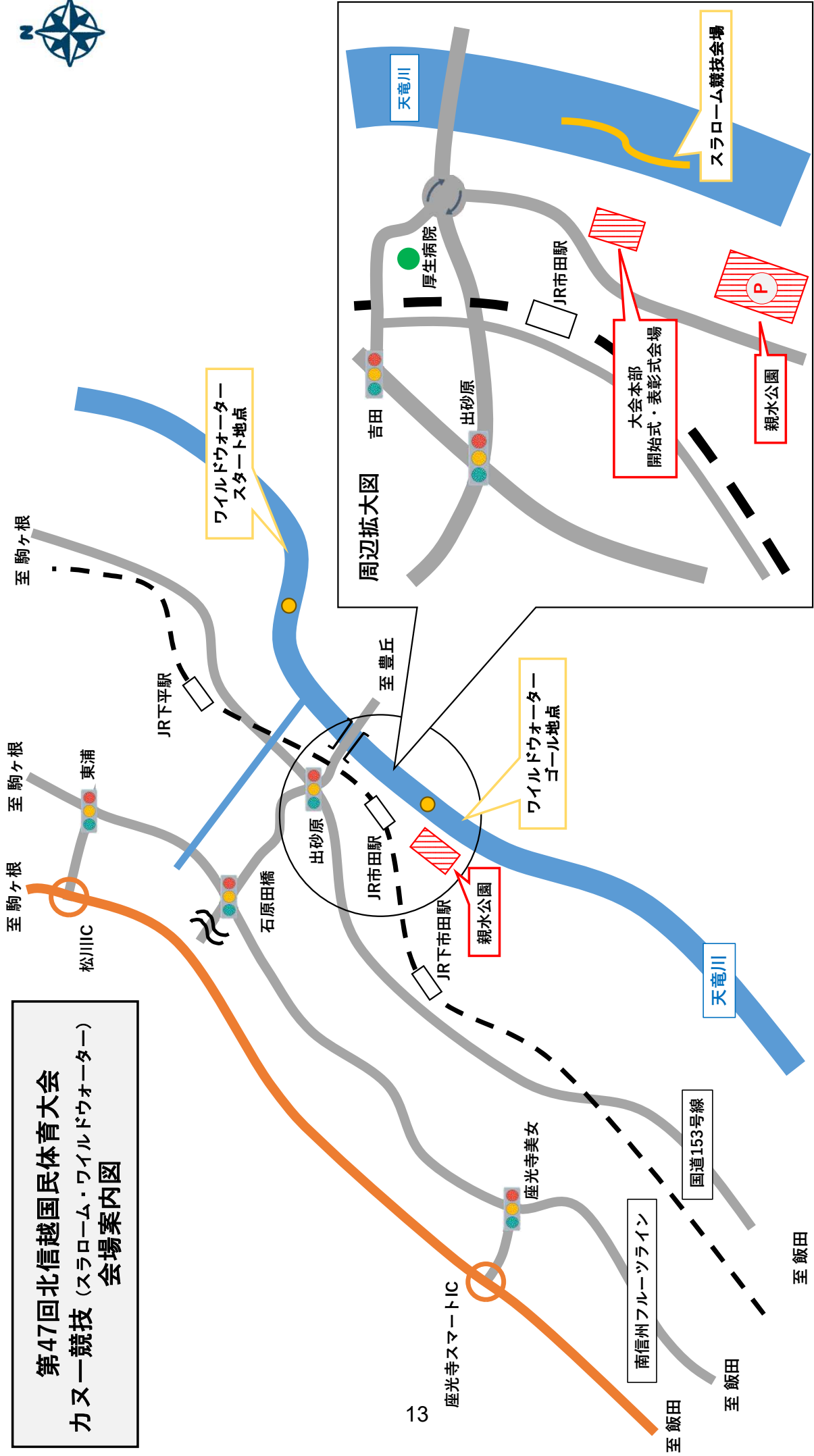
カヌーワイルドウォーター

岩などの障害をかわしながら、流れの激しい河川を一気に漕ぎ下る競技で、順位は所要タイムで決定されます。

競技は、1500mとスプリント（スラロームのコースを使用。コース長は300m～600m）の2つの距離で行われ、デモンストラクション、ノンストップトレーニング（練習、1500mのみ）に続いて、1500mでは1回、スプリントでは2回（成績は2回のうち良い方で順位付けがされる）の試技が行われます。



第47回北信越国民体育大会 カヌー競技 (スラローム・ワイルドウォーター) 会場案内図



宿 舎 一 覧 表

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
福井県	ホテルルートイン飯田	長野県飯田市育良町2-3-5	050-1807-0923
新潟県	ホテルルートイン飯田	長野県飯田市育良町2-3-5	050-1807-0923
石川県	ホテルルートイン飯田	長野県飯田市育良町2-3-5	050-1807-0923
富山県	ホテルルートイン飯田	長野県飯田市育良町2-3-5	050-1807-0923
長野県	ホテルルートイン飯田	長野県飯田市育良町2-3-5	050-1807-0923

競 技 会 本 部

会 場 名	高森町天竜川特設カヌー競技場		
郵便番号・住所	〒399-3103 下伊那郡高森町下市田2980-2地先		
競技会本部責任者	武江 一		
電話番号(携帯)	090-1827-5114		
E-mailアドレス	info@nagano-canoe.org		

記 録 本 部

会 場 名	高森町天竜川特設カヌー競技場		
郵便番号・住所	〒399-3103 下伊那郡高森町下市田2980-2地先		
記録本部責任者	篠原 武文		
電話番号(携帯)	090-9678-9595		
E-mailアドレス	info@nagano-canoe.org		

会 場 最 寄 (緊 急) 医 療 機 関

医 療 機 関 名	J A長野厚生連 下伊那厚生病院		
郵便番号・住所	〒399-3102 下伊那郡高森町吉田481-13		
電 話 番 号	0265-35-7511		

大 会 本 部

名 称	第47回北信越国民スポーツ大会実行委員会事務局		
郵便番号・住所	〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2 長野県国スポ・全障スポ大会局競技運営課内		
電 話 番 号	026-235-7283		
F A X 番 号	026-235-7499		